

令和 6年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：生涯学習推進課
担当名：社会教育・家庭教育支援担当
内線：6920 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P11	県立学校学習・文化施設地域開放事業			一般会計	教育費	社会教育費	社会教育振興費	生涯学習推進事業費	
事業期間	平成12年度～	根拠法令	社会教育法第44条			針路	06 人生100年を見据えたシニア活躍の推進	SDGsゴール	4
						分野施策	0602 生涯にわたる学びの推進	SDGsターゲット	4-7
1 事業概要 埼玉県における生涯学習社会の構築をめざし、県民が主体的に学習活動に参加できるよう、県立学校の学習・文化施設(音楽ホール・図書館等)を学校教育に支障のない範囲で地域に開放する。 県立学校学習・文化施設地域開放事業 開放日数が減少したことに伴う減 △1,100千円				5 事業説明 (1) 事業内容 県立学校・学習文化施設地域開放事業 2,953千円 ア 春日部高校音楽ホール・図書館の開放 イ 川越高校ほか2校の図書館の開放 ウ 上尾かしの木特別支援学校多目的ホールの開放 (2) 事業計画 県民の学びを支えるために、学びの場として県立学校の学習・文化施設を開放する。 (3) 事業効果 ア 活動指標(アウトプット) 県民の生涯学習を行う場の創出 (ア) 令和5年度:開放実施校5校(令和2年度:9校、令和3年度:8校、令和4年度:7校) (イ) 令和5年度:開放日数347日(令和2年度:164回、令和3年度:351回、令和4年度:424回) イ 成果指標(アウトカム) 県民による開放施設の利用 令和5年度:利用人数9,957人(令和2年度:2,711人、令和3年度:8,918人、令和4年度:9,926人) (4) 補正予算の概要 当初の予定より開放日数が減少したことに伴う報償費及び需用費の減					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.1人=950千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
		使用料・手数料							
決定額	△1,100	△9						△1,091	2,953
現計額	4,053	803						3,250	

事業内訳書

事業名	県立学校学習・文化施設地域開放事業		
単位事業名	県立学校学習・文化施設地域開放事業	予算額	△ 1,100千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び手数料・ 行政財産使用料	△9	—	行政財産使用料 多目的ホール
一般財源	△1,091	—	
合計	△1,100	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△616	—	管理指導員・管理指導補助員報償費の減
需用費	△484	—	施設開放に係る光熱水費の減
合計	△1,100	—	